

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長様

所在地 福岡県北九州市門司区港町9-1

団体名 プレミアホテル門司港

代表者 黒石 修平

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

### 団体概要

|             |   |                |
|-------------|---|----------------|
| (ふりがな)      | ぶれみあほてるもじこう   |                |
| 団体名         | プレミアホテル門司港  |                |
| (ふりがな)      | くろいし しゅうへい  |                |
| 代表者氏名       | 黒石 修平   |                |
| 所在地         | 市内事業所   | 北九州市門司区 港町9-11 |
|             | 主たる事業所  | 東京都港区西麻布1丁目2-7 |
| 事業概要        | ホテルおよびレストラン、並びにこれに付随する宴会施設の経営、宿泊、婚礼、飲料  |                |
| 企業・NPO法人等の別 | 企業  |                |
| 業種（企業のみ）    | 宿泊業、飲食サービス業   |                |
| 従業員数（企業のみ）  | 51～100人   |                |
| ホームページの有無   | 有   |                |
| ホームページURL   | <a href="https://premier.kenhotels.com/mojiko/">https://premier.kenhotels.com/mojiko/</a> |                |

### 連絡先

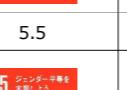
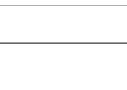
|         |  |
|---------|--|
| 担当部署    | 総支配人室  |
| 担当者     | 佐々木 瞳  |
| 電話番号    | 093-321-5551   |
| メールアドレス | <a href="mailto:info-pr-mojiko@kenhotels.com">info-pr-mojiko@kenhotels.com</a> |

### 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

## SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）

企業名 プレミアホテル門司港

| No. | チェック項目   | 分類                         | 関連する認定・表彰制度<br>取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です | 関連する主なゴール・ターゲット  | 具体的な取組内容  | 最も関連性のある<br>ゴール・ターゲット | 最も関連性のある<br>「北九州市基本計画」<br>の指標や取組              |
|-----|--|----------------------------|--|--|---|-----------------------|---|
| 1   | 温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。                           | 環境<br>(CO <sub>2</sub> 削減) | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  7<br> 9<br> 13       | 夏制服使用によるクールビズの実施<br>ホテルバックスペース・客室節水シャワー設置<br>館内照明LED化の実施  | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 7.2  | 9.4   | 13.3                  | ゴール7<br>⑪<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>7.2<br>10     |
|     |  |                            |  |  9<br> 12<br> 13      | ゴール<br>ゴール12<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>12.5<br>10   |                       |   |
|     |  |                            |  | 9.4  | 12.3, 12.5  | 13.3                  | ゴール<br>ゴール12<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>12.5<br>10 |
| 2   | 事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行ってい<br>る。<br>3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会<br>の構築に取り組んでいる。 | 環境<br>(廃棄物削減)              | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  10<br> 12<br> 13     | 市条例で定める事業系廃棄物の減量義務に基づき、「事業系廃棄物の再使用または再生利用に関する計画書」を作成し、3Rを推進<br>使い捨てシャンボーボトルから備え付けのポンプ式ボトルへ変更、設置   | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 10.2   | 12.2  | 13.3                  | ゴール<br>ゴール13<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>13.3<br>31 |
|     |  |                            |  |  8<br> 9<br> 12       | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.2<br>12   |                       |   |
|     |  |                            |  | 8.2  | 9.5   | 12.5                  | ゴール<br>ゴール12<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>12.b<br>23 |
| 3   | 事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。                               | 環境・社会<br>(サプライチェーン管理)      | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  10<br> 12<br> 13  | 地域で生産された農林水産物を調達  | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 10.2   | 12.2  | 13.3                  | ゴール<br>ゴール13<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>13.3<br>31 |
|     |  |                            |  |  8<br> 9<br> 12 | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.2<br>12   |                       |   |
|     |  |                            |  | 8.2  | 9.5   | 12.5                  | ゴール<br>ゴール12<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>12.b<br>23 |
| 4   | 商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。                                      | 経済・社会<br>(技術向上)            | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  7<br> 9<br> 12 | 通常オペレーション以外に委員会を設立し、顧客満足度向上のためホテル館内での取り組みや従業員満足度向上を目的とした職場環境の改善を促進  | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 7.2  | 9.4   | 13.3                  | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.2<br>12   |
|     |  |                            |  |  7<br> 9<br> 13 | ゴール<br>ゴール12<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>12.b<br>23   |                       |   |
|     |  |                            |  | 7.2  | 9.4   | 13.3                  | ゴール<br>ゴール12<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>12.b<br>23 |
| 5   | 環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。                                       | 環境・経済・社会<br>(商品開発)         | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  3<br> 5<br> 8  | 販売促進に向け、キャッシュレス精算（クレジットカード、電子マネー、QRコード決済）を導入<br>北九州の伝統工芸、小倉織商品の委託販売による地元産品の振興と消費の促進   | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 3.4  | 5.5   | 8.8                   | ゴール<br>ゴール3<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>3.4<br>29   |
|     |  |                            |  |  3<br> 5<br> 8  | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.8<br>7  |                       |   |
|     |  |                            |  | 5.5  | 8.5, 8.8  | 10.2                  | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.8<br>7    |
| 6   | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。  | 経済・社会<br>(労働環境整備)          | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  3<br> 5<br> 8  | 適法な36協定を締結し、労働基準監督署へ届出<br>従業員に対して、経営方針・就業規則・企業理念を周知徹底<br>タイムカードにより労働時間・残業時間を正確に把握<br>有給取得率の目標値を設定<br>年1回のエンゲージメントアンケートの実施<br>従業員（妊娠中、介護従事、障がい者療育）に対する短縮勤務制度を導入<br>従業員が介護離職をしないように、休職、復職、再雇用の制度を導入 | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 3.4  | 5.5   | 8.8                   | ゴール<br>ゴール3<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>3.4<br>29   |
|     |  |                            |  |  5<br> 8<br> 10 | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.8<br>7  |                       |   |
|     |  |                            |  | 5.5  | 8.5, 8.8  | 10.2                  | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.8<br>7    |
| 7   | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。              | 社会<br>(ジェンダー平等)            | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  5<br> 8<br> 10 | 「パートタイム・有期雇用労働法」が求める同一労働・同一賃金を実施<br>パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疫病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施<br>成果重視等、公平・公正な人事評価制度を構築<br>外国人従業員が日本語や日本の文化の壁なく働きやすい職場環境を整備、研修の実施                | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 5.5  | 8.5, 8.8  | 10.2                  | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.8<br>7    |
|     |  |                            |  |  5<br> 8<br> 10 | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>8.8<br>7  |                       |   |
|     |  |                            |  | 5.1, 5.4   | 8.8   |                       | ゴール<br>ゴール5<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>5.1<br>29   |
| 8   | セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。    | 社会<br>(ハラスメント防止)           | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  3<br> 8   | パワーハラスメント法など、ハラスメントに関する法令を遵守<br>ハラスメント防止規定を整備し、社内に周知<br>ハラスメントに対する相談窓口を設置<br>年1回のハラスメントの社内研修を実施<br>ハラスメント問題について、弁護士や社労士に相談できる体制を構築  | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 5.1, 5.4   | 8.8   |                       | ゴール<br>ゴール5<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>5.1<br>29   |
|     |  |                            |  | 3.4  | 8.8   |                       | ゴール<br>ゴール3<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>3.4<br>32   |
|     |  |                            |  |  3<br> 8<br> 17 | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>3.4<br>32   |                       |   |
| 9   | 疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。                         | 社会<br>(健康経営)               | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  3<br> 8   | 年1回の健康診断やストレスチェックの徹底<br>社内において分煙を実施   | ゴール                   | 指標  |
|     |  |                            |  | 3.4  | 8.8   |                       | ゴール<br>ゴール3<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>3.4<br>32   |
|     |  |                            |  |  4<br> 8<br> 17 | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>3.4<br>32   |                       |   |
|     |  |                            |  | 4.4  | 8.2, 8.6  | 17.17                 | ゴール<br>ゴール8<br>ターゲット<br>具体的な取組<br>3.4<br>32   |
| 10  | 全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。     | 経済・社会<br>(人材育成)            | 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です                |  4<br><img alt="Goal 8: 繁栄がいる経済をつくろう" data-bbox="468 1438 508   |   |                       |   |

(様式 2)

## SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7 年 7 月 1 日

団体名 プレミアホテル門司港

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

### ◆ SDGs達成に向けた取組方針等

弊社は、2030年のSDGs達成年に向けて、観光を通じた地元地域の回遊性向上や地域社会への貢献と、限りある資源を大切にするホテル運営の実現を目指しています。アメニティの見直しなど、日々の取り組みを通して環境への負荷を減らし、社員一丸となって持続可能な未来に向けた行動を続けてまいります。

### ◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

| 達成を<br>目指す分野<br>に「○」 |   | SDGs達成に向けた<br>重点的な取組                                 | 指標（KPI）・目標値      |                               | 最も関連性のある<br>「北九州市基本計画」との関係         |            |   |   |
|----------------------|---|--|------------------|-------------------------------|------------------------------------|------------|---|---|
| 経済                   | ○ |  | 指標<br>(KPI)      | 紙マップ配布枚数/年                    | 稼げる<br>まち                          | ○          | 最も関連性のある<br>「北九州市基本計画」の指標や取組<br>※どちらか一方のみの記載でも可                 |   |
| 社会                   | ○ | 配布マップのQRコード化による紙資源の削減<br>デジタルマップ常時設置による観光客の回遊性<br>向上 | 目標値              | 2030年<br><br>(その他の場合)<br>( )年 | 33000枚<br>↓<br>21000枚              | 彩りあ<br>るまち | ○   | 指標<br>⑤<br>観光消費額<br>具体的な取組<br>16<br>デジタルによる「迅速で便利・快適な<br>環境」づくり |
| 環境                   | ○ | 指標<br>(KPI)  | 廃棄するボトルの本数/<br>年 | 稼げる<br>まち                     |                                    |            | 指標<br>⑪<br>社会課題を意識し、日常生活の中で<br>解決に向けた行動に取り組む市民の<br>割合<br>具体的な取組 |   |
| 経済                   |   | 客室アメニティーを使い捨てボトルから備え付け<br>ボトルへ変更、廃棄物の削減              | 目標値              | 2030年<br><br>(その他の場合)<br>( )年 | 2024年130,305本<br>↓<br>2030年11,315本 | 彩りあ<br>るまち |   |   |
| 社会                   |   | 指標<br>(KPI)  |                  | 稼げる<br>まち                     | ○                                  |            | 具体的な取組  |   |
| 環境                   | ○ | 指標<br>(KPI)  | 目標値              | 2030年<br><br>(その他の場合)<br>( )年 | 彩りあ<br>るまち                         |            | 指標<br>具体的な取組  |   |
| 経済                   |   | 目標値  |                  |                               | 安らぐ<br>まち                          |            |   |   |
| 社会                   |   |  |                  |                               |                                    |            |   |   |
| 環境                   |   |  |                  |                               |                                    |            |   |   |

### 記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名：プレミアホテル門司港

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

## ◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

| 誰の<br>(企業・自治体・教育機関・団体・市民など) | どんな課題に対して<br>どんなSDGsゴールに対して   | 何を使って   | 何が出来るか   | キーワード(3つ～5つ程度)<br>※1行に1個ずつ記載してください<br>(選：温室効果ガス削減・働き方改革など) |
|-----------------------------|---|---|--|--|
| 地域の工芸作家・伝統産業事業者             | 地場産業の活性化・若手職人の育成支援<br>ゴール8「働きがいと経済成長も」<br>ゴール11「住み続けられるまちづくりを」        | 従業員夏制服での小倉織の使用<br>ロビーでの小倉織商品の委託販売<br>ホテルエントランスの小倉織SDGs柄垂れ幕の設置 | 小倉織を使用した製品を販売・紹介することで、伝統工芸の認知度向上と販売促進、作家の持続的な活動支援が可能 | 小倉織<br>伝統工芸<br>地域経済<br>サステナブルツーリズム<br>職人支援                 |
| 観光客・地域住民・観光関連事業者・自治体        | 地域資源の周知不足・観光の偏り・地域活性化<br>ゴール11「住み続けられるまちづくりを」<br>ゴール9「産業と技術革新の基盤を作ろう」 | ホテルオリジナルマップ・地域観光マップ（紙/デジタル）と<br>地域連携による情報収集                   | 観光客の地域周遊を促進し、滞在時間や消費を増やすことで、観光地の分散化と地元経済への波及効果を創出できる | 地域マップ<br>観光振興<br>情報発信<br>地域連携<br>デジタルツール                   |
|                             |   |   |  |  |
|                             |   |   |  |  |
|                             |   |   |  |  |
|                             |   |   |  |  |
|                             |   |   |  |  |
|                             |   |   |  |  |

## ◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

| 解消したい地域課題・達成したいSDGs目標  | 自分たちの組織に不足している要素<br>(人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)                           | どのような利害関係者と<br>(企業・自治体・教育機関・団体・市民など)           | 課題を解決するために何をしたいか  | キーワード(3つ～5つ程度)<br>※1行に1個ずつ記載してください<br>(選：温室効果ガス削減・働き方改革など) |
|--|---|--|---|--|
| 食品ロスの削減・地域内での食の偏在の是正<br>ゴール2「飢餓をゼロに」<br>ゴール12「つくる責任 つかう責任」<br>ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」 | 食品ロス削減に関する実践的なノウハウ<br>支援先や提供先との連携ネットワーク<br>フードバンクへの適切な適用ルートやマッチング方法に関する知識 | フードバンク団体・社会福祉協議会・自治体の福祉・環境部門・食品ロス対策に取り組む企業・NPO | ホテルで発生する未使用食材の活用に関する研修の実施<br>フードバンク団体との連携による余剰食品の提供体制の構築<br>食品ロス削減に関する社内啓発活動や地域への情報発信 | フードロス<br>フードバンク<br>食の支援<br>食品ロス削減<br>地域福祉                  |
|  |   |  |   |  |
|  |   |  |   |  |
|  |   |  |   |  |
|  |   |  |   |  |
|  |   |  |   |  |
|  |   |  |   |  |
|  |   |  |   |  |

## 記載について

・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。